

大阪大学工業会海外交流助成金 「渡航報告」

〔学生の部〕

海外渡航報告書

大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻機能有機化学領域
博士後期課程 1年 櫻本 貴士

参加会議：27th International Conference on Organometallic Chemistry (ICOMC2016)

開催場所：Melbourne, Australia

開催期間：July 17 – July 22, 2016

今回、私は大阪大学工業会海外交流助成のご支援を受け、2016年7月17日から22日にオーストラリアのメルボルンで開催された27th International Conference on Organometallic Chemistry (ICOMC2016)に参加しました。本会議は有機金属化学の領域を代表する国際学会であり、有機金属錯体の合成や構造また、金属触媒による有機合成反応に関する研究成果が報告され、活発な議論が行われていました。

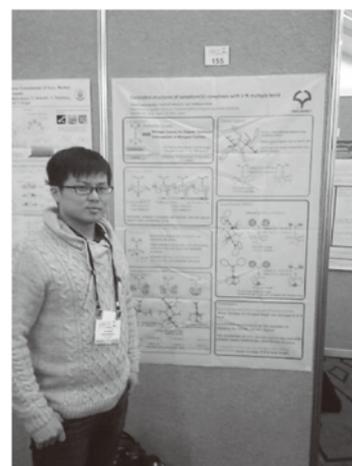
私は "Controlled structure of vanadium(V) complexes with V-N multiple bond" というタイトルでポスター発表を行いました。私はこれまで窒素の還元反応において中間体と考えられるヒドラジド錯体に着目し、配位子や置換基による構造への影響について研究しています。本発表では、これまでに得られている研究成果を報告しました。これまで国際学会での発表経験は少なく、研究紹介や質疑応答を英語で十分に表現できなかったことが心残りです。しかし、英語でのコミュニケーションをとることができ、自分の自信へとつながりました。今後、研究を進めるだけでなく、英語によるコミュニケーション能力のさらなる向上にも努めたいです。

今回学会が行われたオーストラリアは日本と季節が逆の冬であり、風邪をひいてしまいましたが、日本ほど冷え込むことは無く、快適な気候でした。今回の海外渡航では、日本には無い刺激を受けることができ、非常にいい経験となりました。

最後に、このたびの国際学会参加にあたり、海外交流助成金を援助して頂きました大阪大学工業会に厚く御礼申し上げます。



ポスター会場の様子



ポスター前にて